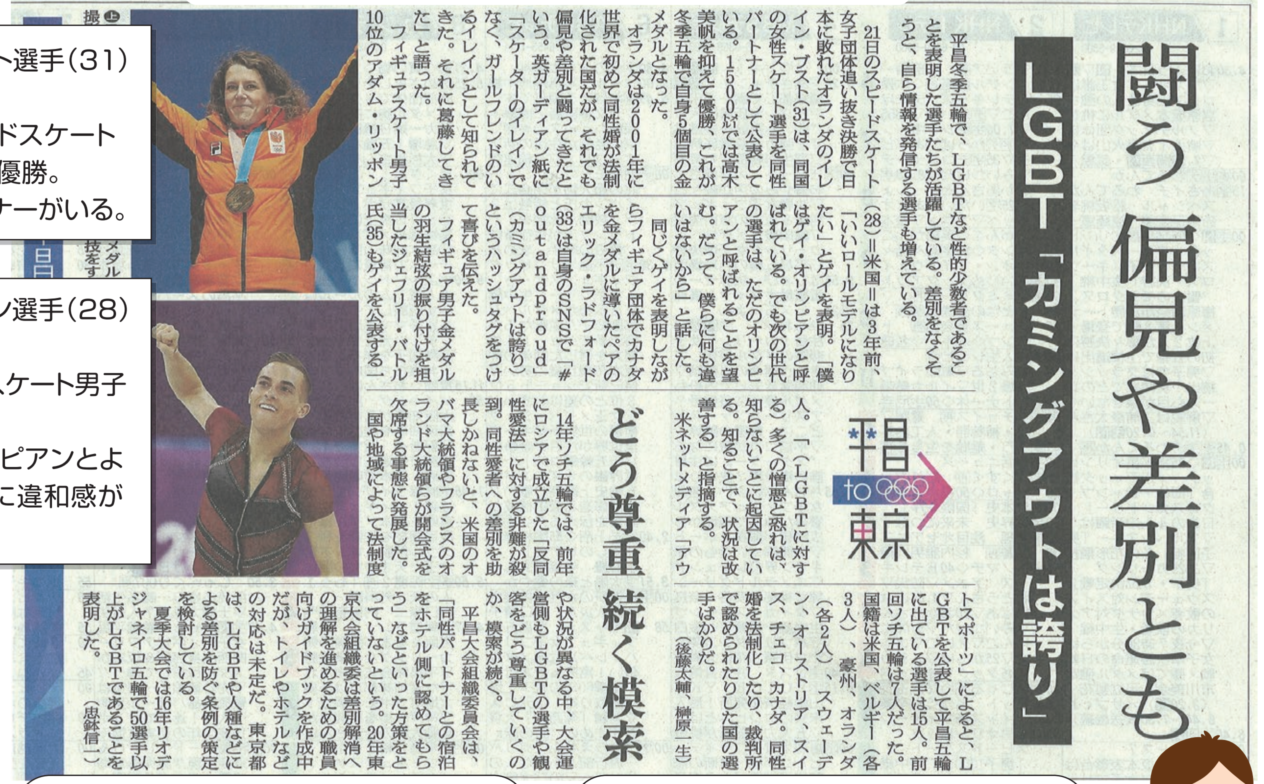
兄はオリンピックの新聞記事を読んで セクシュアルマイノリティについて考えました。

第23回冬季オリンピック平昌（ピョンチャン）大会では、17日間の熱戦が繰り広げられました。「日本選手団は金４、銀５、銅４と史上最多13個のメダルを獲得した」というニュースは記憶に新しいところです。韓国で初めて開催された冬季大会が終わり、五輪のバトンは2020年夏季東京大会、2022年冬季北京大会に引き継がれます。

「平昌（ピョンチャン）冬季五輪では、ＬＧＢＴなどセクシャルマイノリティであることを表明した選手たちが活躍している。差別をなくそうと、自ら情報を発信する選手も増えている。」との新聞報道もありました。

2018年2月23日（金）　朝日新聞掲載



闘う偏見や差別とも

LGBT「カミングアウトは誇り」

平昌冬季五輪で、LGBTなど性的少数者であることを表明した選手たちが活躍している。差別をなくそうと、自ら情報を発信する選手も増えている。

21日のスピードスケート女子団体追い抜き決勝で日本に敗れたオランダのイレイン・ブスト(31)は、同国の女性スケート選手を同性パートナーとして公表している。1500㍍では高木美帆を抑えて優勝、これが冬季五輪で自身5個目の金メダルとなった。

オランダは2001年に世界で初めて同性婚が法制化された国だが、それでも偏見や差別と闘ってきたという。英ガーディアン紙に「スケーターのイレインではなく、ガールフレンドのいるイレインとして知られてきた。それに葛藤してきた」と語った。

フィギュアスケート男子10位のアダム・リッポン(28)＝米国＝は3年前、「いいロールモデルになりたい」とゲイを表明。「僕はゲイ・オリンピアンと呼ばれている。でも次の世代の選手は、ただのオリンピアンと呼ばれることを望む。だって、僕らに何も違いはないから」と話した。

同じくゲイを表明しながらフィギュア団体でカナダを金メダルに導いたペアのエリック・ラドフォード(33)は自身のSNSで「#outandproud」（カミングアウトは誇り）というハッシュタグをつけて喜びを伝えた。

フィギュア男子金メダルの羽生結弦の振り付けを担当したジェフリー・バトル氏(35)もゲイを公表する一人。「（LGBTに対する）多くの憎悪と恐れは、知らないことに起因している。知ることで、状況は改善する」と指摘する。

米ネットメディア「アウトスポーツ」によると、LGBTを公表して平昌五輪に出ている選手は15人。前回ソチ五輪は7人だった。国籍は米国、ベルギー（各3人）、豪州、オランダ（各2人）、スウェーデン、オーストリア、スイス、チェコ、カナダ。同性婚を法制化したり、裁判所で認められたりした国の選手ばかりだ。

（後藤太輔、榊原一生）

どう尊重 続く模索

14年ソチ五輪では、前年にロシアで成立した「反同性愛法」に対する非難が殺到。同性愛者への差別を助長しかねないと、米国のオバマ大統領やフランスのオランド大統領らが開会式を欠席する事態に発展した。国や地域によって法制度や状況が異なる中、大会運営側もLGBTの選手や観客をどう尊重していくのか、模索が続く。

平昌大会組織委員会は、「同性パートナーとの宿泊をホテル側に認めてもらう」などといった方策をとっていないという。20年東京大会組織委は差別解消への理解を進めるための職員向けガイドブックを作成中だが、トイレやホテルなどの対応は未定だ。東京都は、LGBTや人種などによる差別を防ぐ条例の策定を検討している。

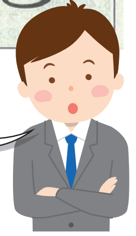
夏季大会では16年リオデジャネイロ五輪で50選手以上がLGBTであることを表明した。

（忠鉢信一）

イレイン・ブスト選手（31）
（オランダ）
・女子スピードスケート1500mで優勝。
・同性パートナーがいる。

アダム・リッポン選手（28）
（アメリカ）
・フィギュアスケート男子10位
・ゲイ・オリンピアンとよばれることに違和感がある。

オリンピックを通して、様々な性のあり方について、考えることができますね。



日本には、LGBTなどセクシュアルマイノリティの人が13人に1人（約7.7%）の割合で存在するといわれています。

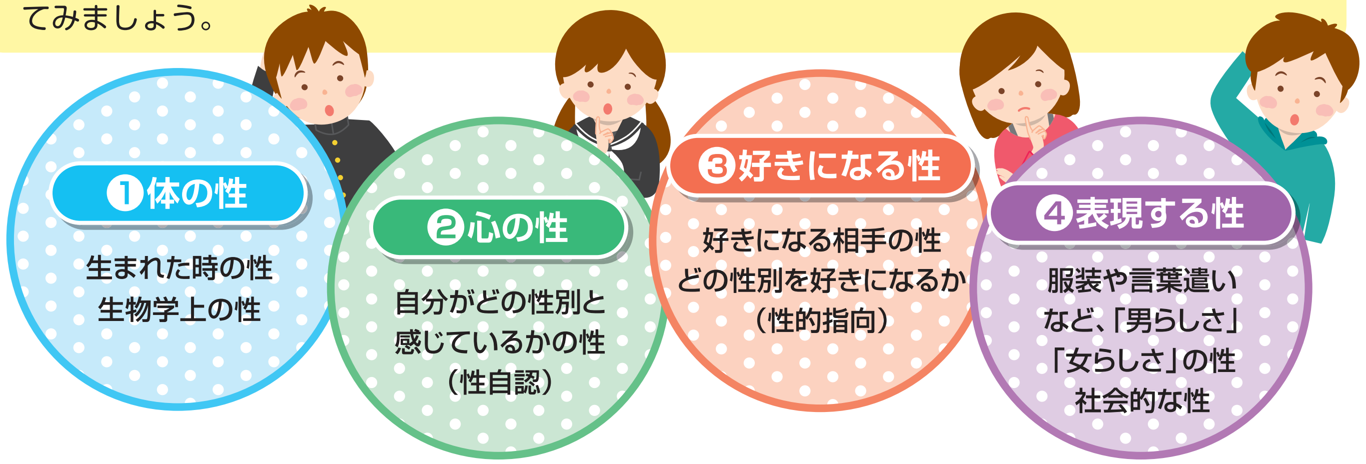
LGBTなどセクシュアルマイノリティの人たちが周りにいても当たり前なのに、存在を身近に感じられないのはなぜだろう？ 気づかれないように不安な気持ちで過ごしている人たちが、私の周囲にもいるのではないだろうか？

多様な性（**L**esbian・**G**ay・**B**isexual・**T**ransgender）の頭文字を並べたもの

L……Lesbian レズビアン（女性で女性が好きな人）
G……Gay ゲイ（男性で男性が好きな人）
B……Bisexual バイセクシュアル（同性も異性も好きになる人）
T……Transgender トランスジェンダー（体と心の性が一致していない人）

ところで、性ってなんだろう？ （下の4つの性について考えてみよう）

アンケートや試験などで、性別について「男性」か「女性」かに○をつける欄や項目がありますね。「あなたの性別は何ですか？」という質問に対して、「私は男性です」又は「私は女性です」と答えるわけですが、いったい自分の何をもって（基準にして）、男性か女性か答えるのでしょうか。このように問われることに、違和感をもつ人もいます。そこで、性別について、考えてみましょう。



①体の性
生まれた時の性
生物学上の性

②心の性
自分がどの性別と感じているかの性
（性自認）

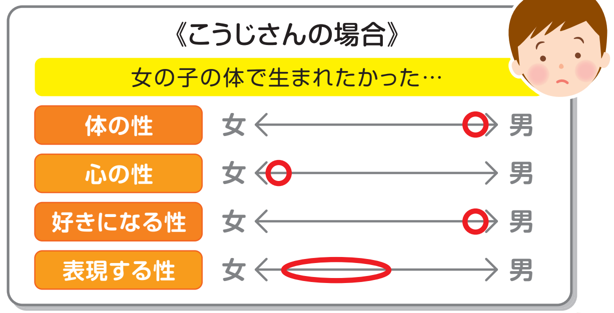
③好きになる性
好きになる相手の性
どの性別を好きになるか
（性的指向）

④表現する性
服装や言葉遣いなど、「男らしさ」「女らしさ」の性
社会的な性

あなたの「性」に印をつけよう

体の性	女 ←――――→ 男
心の性	女 ←――――→ 男
好きになる性	女 ←――――→ 男
表現する性	女 ←――――→ 男

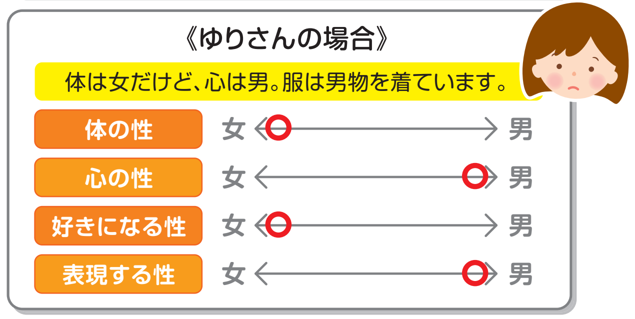
あなたの「性」とどうちがいますか？



《こうじさんの場合》

女の子の体で生まれたかった…

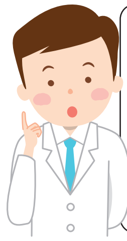
体の性	女 ←――――○ 男
心の性	女 ○――――→ 男
好きになる性	女 ←――――○ 男
表現する性	女 ←――○――→ 男



《ゆりさんの場合》

体は女だけど、心は男。服は男物を着ています。

体の性	女 ○――――→ 男
心の性	女 ←――――○ 男
好きになる性	女 ○――――→ 男
表現する性	女 ←――――○ 男

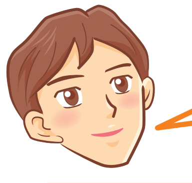


性のあり方は様々です。性の多様なあり方をＳＯＧＩ（ソジ）と表します。100人いれば、性のあり方は100通りあると考えられています。ＳＯＧＩはすべての人の性を表すことができます。

Sexual **O**rientation（セクシュアル オリエンテーション）and Gender **I**dentity（ジェンダー アイデンティティ）の略

SO…好きになる性のこと（性的指向）。異性を好きになる人ばかりでなく、同性、又は両性（異性も同性も）を好きになる人もいる。

GＩ…心の性、自分が感じている性（性自認）のこと。心と身体の性が一致している人ばかりでなく、一致していない人もいる。



性のあり方は、様々ですね。お互いの違いを認め合い、自分らしさを大切にできる環境と一人ひとりの理解が大切だと気づきました。

色々な性のあり方が認められる社会であってほしいですね。